

10月号

広報

1992



と

№234

平成4年10月20日発行

発行所 瀬戸町沙場

☎0894の52-0111

〒796-05 愛媛県瀬戸町三机

編集 金 穂 謙



秋祭一色 (川之浜)

— 関連記事 4 ~ 5 P —

# 盛大に第14回町民運動会

十月四日、ぬけるような青空の下、幼児から老人までお互いに自分の年も忘れ楽しい一日を過ごしました。地区の名譽をかけ、腕まくりをして気合と共に飛び出す選手、手が痛くなるのも忘れて拍手を贈り応援する人、しだいに競技も熱がはいる。「ヨイ、ドン」グラウンドは歓声とためいきの声。運動会の一場面を写真におさめましたので紹介します。



カッコイイ



イケイケ



そーれいけ



一つでも多く入れ



ワッショイ!

(2)



ナイスキャッチ



零さないように



息もピッタリ



カ 走



わ〜い今年はなにかな



ジャンプ



がんばれー 応援団



オーエス!

(3)

## 結 果 発 表

○総合優勝(町長杯)  
塩成  
○二位(教育委員長杯)  
大久  
○三位(議会議長杯)  
川之浜

○年代別リレ  
男子(農協組合長杯)  
男子↓三机  
女子↓大久  
○職域対抗リレ  
(商工会長杯)  
男子↓瀬戸町役場A  
女子↓藤川建設



三机祭り

練り風景 (三机)



四ツ太鼓 (川之浜)



五ツ鹿 (三机)



稚児の舞 (三机)



西唐獅子 (三机)



練り風景 (塩成)



唐獅子 (塩成)



五ツ鹿 (塩成)



五ツ鹿 (川之浜)



相撲甚句 (川之浜)

みんなの  
まつりだぞ！

十月に入ると、各地区で秋まつりが盛大に行われました。その様子を、カメラで追っきました。

塩成祭り

川之浜祭り

## 9月定例議会

去る九月十七日、九月定例議会が開かれ、平成四年度補正予算案など七議案が上程されました。審議の結果、いずれも原案どおり可決されました。町道足成灯台線災害復旧工事外九件一億八千五百三十万七千円を計上、累計では三十億二千九百四十五万円となっています。

### 一般会計補正予算の主な事業

- 町道足成灯台線災害復旧工事外九件
- 水産業地域改善対策事業
- 県人口移動統計調査委託料
- 建物災害見舞金（農業活性化センター外）

・瀬戸町固定資産評価審査委員会委員の選任について

委員に上甲連氏、竹林三則氏の選任に同意しました。

・瀬戸町教育委員会委員の任命について

五藤敬一氏、毛利久夫氏を教育委員の任命に同意しました。

### 一般質問 清水米満議員

農業公園における財産管理について  
 ①瀬戸ふるさとセンターの増築工事により農業公園の一部が不当に使用されていることに対し次のことを質問します。

一、財産管理に対する姿勢  
 一、不当な使用をしている部分に対する処置  
 一、不当な使用を黙認した管理責任及び処置

### 町長

質問第一の町の財産管理に対する姿勢でありますが、当然の事として町有財産は常日頃から町内全搬に亘り、適法にその管理を行っております。

第二の不当な使用をしている部分に対する処置につきましては、現地踏査の結果、柱部分にプランターへの若干の食い込みが判明しており、(株)ふるさとセンターとは、元もとの植え込み面積の機能確保ができるよう法線上にも整合させながら代替用地を提供さす指導協議を済ませております。  
 第三の不当な使用を黙認した管理責任及び処置につきましては、先にお答えし

たとおり協議をしており、したがって黙認はしておりません。



## ホットなニュース

### 交通死亡事故ゼロ達成10年!!

農業公園前に記念式典を開催  
 九月二十二日、農業公園前で交通死亡事故ゼロ10年達成記念式典が行われました。

この式典は、去る八月二十七日をもって、本町における交通死亡事故ゼロが十年となったのを記念して、瀬戸町交通安全推進協議会が主催、会場となった農業公園前には、関係団体約百五十名が参加しました。永年にわたり交通安全の推進に尽力されました、団体・個人の表彰。また、交通安全母の会会長の交通安全宣言、三机小学校鼓笛隊による交通安全鼓笛パレードも行われ、式典を飾りました。続いて、メロディラインに沿って、安全運転を願って交通茶屋が開かれま



式典の様子（農業活性化センター前）

した。  
 町民一人ひとりが交通安全ルールを守り、安心できる町、瀬戸町を目指していきたいものです。

### 海岸清掃して二十年

福島 秀則さん



福島さんは「海がしけたあとゴミが多いなと思ったらすぐ」掃除に取り掛かる。朝早くから始めることも。海水浴客が捨てたゴミも、浜辺に打ち上げられた木ぎれやナイロン袋などを丁寧に集め、焼却する。

これを約二十年間もつづけていると言う。最近では、地元の人も参加してくれるようになり、少しずつ仲間を増やして定期的に清掃できるようなりたいと希望を持たれていました。

### 花いっぱい美しい町づくりを!!

「花いっぱい美しい町づくりを」と、九月二十八日、川之浜で移動花づくり教室が行われました。婦人会、老人クラブ、女性二十五名が参加して始めに種子や苗の選び方、土づくり、水やりの方法などの説明があり、病害虫の予防などについても学びました。さっそく社会教育会館前でプランター三十鉢にチューリップ、ナデシコ、ニチニチ草などを植え付けました。参加者の方々からは、「早くきれいに咲いてね」と球根植えに汗を流しました。来年三月ごろの開花が楽しみです。



川之浜社会教育会館前



### 瀬戸の若っかもん

—ヤングネットワークシリーズ— ⑩



井上誠志さん

住所 瀬戸町大江 生年月日 S40.11.6  
 血液型 A型 星座 さそり座  
 職場 瀬戸運送

- 趣味は スポーツ
- 好きな食べ物は チャンボン
- 理想の女性は さわやかな人
- 今夢中になっていること 将棋・パズル
- 私の自慢だよ よく寝る事
- わが町に一言!  
 みんなが交流できる機会をたくさん作って下さい。  
 をころがしてみてもいいよ
- 月日がたつのははやいもんだな、  
 くいのないような毎日を過ごそう。

**ブドウ酒**  
 秋が深まると、ブドウ酒の新酒が話題になります。国産は十一月に入ると店頭にも並び、ヨーロッパからの輸入物は、日本では十一月の第三木曜日に発売されます。ブドウ酒は、ブドウを搾って出る果汁を発酵させて造る果実酒です。最近ではワインという英語で呼ぶほうがポピュラーです。ワインというとき、すぐブドウを

連想しますが、実は、ナシやキウイワインなどいろいろとあります。以前、日本では、加糖した甘いスイートワイン（昔はポートワインと言っていました）が主流でした。しかし、最近は生ブドウ酒、いわゆるテールワインが一般的になってきました。ブドウ酒が現在の生活に入ってきたのは、日本人の食卓が豊かになったことと女性の愛好者が増えたためでしょう。ブドウ酒の楽しみ方には、いろいろな説があります。赤と白の飲み分けについて



四ツ浜中一年 脇本一樹くん

「一番むずかしかった字は、「識」という字でした。最後まできちんとかけたので、良かったです。」

**仲識問**  
 一年 脇本一樹

## スナップ写真



# みんなのページ

## わが家のアイドル

福島石理 伴さんの二女

大森貴浩 浩さんの二男



めぐみちゃん(川之浜)  
 (平成3年2月5日生まれ)

いたずらっ子でとっても泣き虫。  
 この笑顔はいつまでも忘れないでネ!



海くん(足成)  
 (平成3年3月9日生まれ)

僕の名前はお父さんが海のように広く、深い心をもってほしいとつけてくれました。その自信は今の所ないけれど、将来は…… 僕の特技は、音楽にあわせて、上手に踊ることです。



三机中一年 大川 香さん

みんなの作品

下がきのときは、石垣が少しいへんでした。葉や木にかけをつくって工夫しました。

# ヘルス・アイ

## 第3回糖尿病教室開催!



去る9月18日、町民センターにて、15名の方が参加され、学習しました。

糖尿病についての知識を、  
 深い生活の改善を図る為、  
 糖尿病の方とその家族を対  
 象として3回シリーズで開  
 催してきましたが今回のテ  
 ーマは「運動」。肥満を防  
 ぎ標準体重に近づけるには  
 食事面だけでなく生活の中  
 に運動を取り入れることも  
 大切です。そこで「ここに  
 こベースの運動」を行うポ  
 イントを学び、実際に派を  
 測ったり、ストレッチ体操  
 を行った後と比較したりし  
 て知識と体験を結びつけて  
 いただきました。  
 心身ともにリフレッシュ  
 しながら病気とつきあって  
 いきましょう。  
 なお、11月20日(金)には糖  
 尿病健康相談を開催します。  
 ぜひ、ご参加下さい。

### 旧三机地区 健康ウォーク開催

—参加することに意義がある。みんなで歩いて健康づくり—

目的 手軽にできる健康づくりとして歩く習慣づくりへの意識を高める

主催 瀬戸町  
 日時 平成4年11月22日(日)午前8時30分～  
 集合 瀬戸町民センター前  
 参加費 1人200円(小・中学生100円)

※参加申込は、所定の申込書で11月16日(明)までに保健センターへ申し込んで下さい。詳細については、57-2111です。



慣れない手つきで豚をとる皆さん



食事のバランスはどうかしら?

人々のうごき (9月末現在)	
世帯数	1,243戸
人口	3,199人
男	1,471人
女	1,728人
本籍数	4,315戸
本籍人口	14,104人

平成4年9月分



末長く  
お幸せに

広報に掲載不要な方は、届出時に申し出て下さい。



お誕生  
おめでとう



おくやみ

### 温室トマト初収穫 農業公園

メロン、キュウリの試作の後、七月二十日に播種したトマトの初収穫を十月七日行なった。温室内では、ミニトマト四二〇株、大玉トマト(桃太郎)を三六〇株栽培しており、来年六月までの間、週二回程度のペースで収穫する予定です。主には八幡浜市場へ出荷しますが、農業活性化センターでも、直売していますので是非ご利用を。



収穫をまつトマト

### ジャンボカボチャの重さは?

田部オレンジ塾が栽培したジャンボカボチャを、活性化センターで展示し、来館者に重さを当てクイズを行ないこの程締め切りました。票外一〇三名、票内二七一名計三七四名の応募があり、一番近い方に瀬戸町の特産品を贈呈する事にしています。

実際の重さは、二十九・四キログラムあり、次の方々に特産品を送りました。  
 おめでとうございました。  
 松山市 長岡伸二様(25.5)  
 松山市 上田正臣様(25.2)  
 双海町 大森 実様(25.2)

### お礼

広報発送費用にと、ご寄付をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

大阪府寝屋川市田井西町二二一二 西川 綾子様